



社会福祉法人 やまて福祉会

大田区 生活再建・就労サポートセンターJOBOTA（東京都）

コロナ禍での就労支援について

1. 基本情報

①自治体・団体名	社会福祉法人 やまて福祉会 大田区 生活再建・就労サポートセンターJOBOTA
②住所等	〒143-0016 東京都大田区大森北 1-11-1 柳原大森ビル 6 階
③圏域の人口、高齢化率	人口：約 73 万人 高齢化率：22.1%（2020 年）
④生活困窮者自立支援法に基づく事業の実施状況	自立相談支援事業、家計改善支援事業、就労準備支援事業（受託）
⑤主な事業・活動（④以外）	無料職業紹介所



2. 取り組みの経緯・背景

東京都の広域支援事業を受託する TOKYO チャレンジネット就労訓練事業開拓担当と連携し、認定就労訓練事業事業者や就労体験受け入れ可能な事業者にアプローチし、短期～長期の体験利用を通じ、就労準備段階にある方の意欲喚起ステップとして地域を巻き込んだ支援体制を構築している。

3. 取り組み概要・実施体制

区内に店舗がある民間小売業事業者で最長 5 日間の就労体験後、利用者本人の希望があればパート雇用の面接を実施し、企業求人とのマッチングを図ることも目的としている。
本人希望に応じ接客の有無等、職種を選ぶことができ、毎日、企業担当者が本人と振り返りを実施する。
体験終了時には自立相談支援機関担当者との三者面談を実施し、本人の達成事項を共有している。
当該企業は当無料職業紹介所の登録企業でもあり、就労体験を経ない紹介採用実績もある。

4. 成果や課題、今後の展開

コロナ禍では感染拡大リスクを防ぎたい受け入れ先の事情に加え、企業求人の充足を目的とした就労体験の機会も減少した。地域経済においても空港関連、観光産業、飲食業等の雇用環境が悪化し、非正規雇用従事者、短期雇用を繰り返す若年者が増加することが懸念される。様々な形態の職業マッチング支援を状況に応じ提案していく必要がある。定着支援においては職業キャリア形成のみならず、世帯全体の生活状況も視野に入れながら、生活の転機で相談が継続できるようにしていきたい。